

平成 28 年度大学教育再生戦略推進費「大学の世界展開力強化事業」アジア諸国等との大学間交流の枠組み強化	
ASEAN と日本を繋ぐ「グローバル・ソフトインフラ基礎人材」育成プログラム 平成 30 年度 実施報告サマリー	
受入期間	7 月 2 日(月)～6 日(金)
受入国	シンガポール
連携大学	シンガポール国立大学
受入学生数	7 名
参加学生数	50 名程度 (各日入れ替わりで様々な学生が参加、延べ人数)
プログラム概要	<p>グローバル化社会に対応できる将来の国際的リーダー育成のため、特に経済・経営などのビジネス関連分野における教育を共同で行う。ものづくりを行う企業が集まる名古屋と、経済的・社会的に成長が目覚ましいシンガポールについて、企業研修や工場見学を通して名大・NUS の学生交流や意見交換をし、互いの文化や社会について学びあう場を提供する。また JETRO の協力を得て、東海圏の企業と連携し、企業のシンガポール進出について学生と企業関係者による意見交換や学生からのビジネスプランの提案を行う。</p>
スケジュール概要 (事前・事後の教育も含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月：学生向けに事前研修を実施、同時に訪問予定企業の事前調査を行う ・ 7 月 2 日：訪問先企業の概要を確認、トヨタ自動車工場見学 ・ 7 月 3 日：佐藤醸造株式会社での 1 日研修 ・ 7 月 4 日：IKEX 工業 村井様による特別講義、「佐藤醸造の醤油／IKEX 工業の PATTATO(折りたたみ椅子)がシンガポール進出するためのビジネスプラン」についてグループ討論開始 ・ 7 月 5 日：ブラザー工業ギャラリー見学、グループ討論 ・ 7 月 6 日：佐藤醸造の吉田様、IKEX 工業の村井様を交えたグループ討論、最終発表
産学連携：訪問先等	<p>連携：JETRO、IKEX 工業、佐藤醸造株式会社</p> <p>訪問先(上記以外)：ブラザー、トヨタ自動車</p>
成果報告 (学生の成長や相手国との連携について)	<p>アジアのトップ大学 NUS の学生と経済・経営に関する討論や発表、質疑応答という貴重な体験を得て、異文化の背景を持つ者同士の交流の難しさを学んだことは大きな資産となった。また企業訪問や企業の方を交えた意見交換等を通し、学生同士が相互に新たな学びを得たこと、さらに今後グローバル社会でビジネス・パートナーとなりうる繋がりを形成した意義は大きい。この経験を通し、シンガポールにおける日本企業ビジネス展開の方向性や意義を理解し、また共同作業の難しさと面白さを学んだことにより、参加学生の多くが将来国際人として活躍したいと考えるようになっていくことが最大の成果である。</p>
実施部局	名古屋大学経済学部
実施責任者	土井康裕・志賀奈月美